

corega JUMPSTART™ で かんたんセキュリティガイド

JUMPSTART (以下ジャンプスタート) とは、米国 Atheros Communications, Inc. が開発・提供する、無線LANセキュリティ設定技術です。ジャンプスタート対応のルータ、アクセスポイントと併用することで、ユーザはより簡単に高セキュリティに守られた環境で通信することが可能となります。

ジャンプスタートに必要なもの

■ジャンプスタート対応の無線ルータまたは無線アクセスポイント (親機)

■ジャンプスタート対応の無線LANアダプタ (子機)

■対応OS

Windows XP/2000



ジャンプスタート対応の親機・子機・OSは、順次追加される予定です。詳しくは弊社ホームページ(URLは裏面をご覧ください)にてご確認ください。

設定の手順

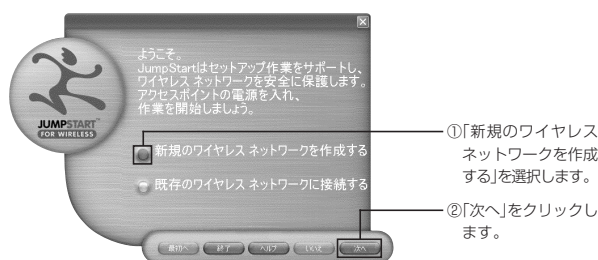


ジャンプスタートを使用して無線LANにセキュリティの設定をする場合、お使いのパソコンに無線LANアダプタのドライバがインストールされていることをご確認ください。ドライバのインストールについては、お使いの無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください。

■新規に設定する場合

はじめてジャンプスタートを使用する場合、次の手順を行ってください。

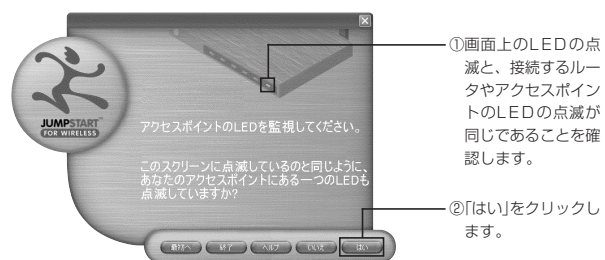
- 1 デスクトップにある「JumpStart」のアイコンをダブルクリックします。
- 2 次の画面が表示されますので、「新規のワイヤレスネットワークを作成する」を選択し、「次へ」をクリックします。



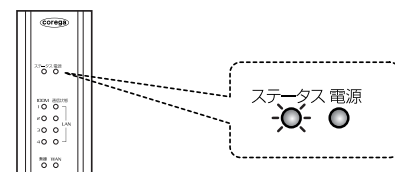
- 3 接続可能なルータやアクセスポイントの検索が始まりますので、検索が完了するまでしばらく待ちます。



- 4 検索が終了したら、接続するルータやアクセスポイントのLEDの点滅パターンが、次の図で示されているLEDの点滅パターンと一致することを確認し、「はい」をクリックします。LEDの点滅パターンは、ステータスLED (製品によって名称が異なる場合があります) が短く点滅した後、1回長く点灯します。

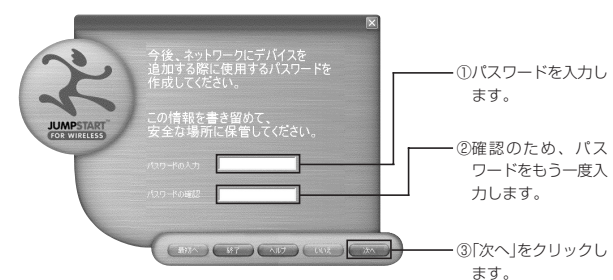


例：無線ルータの場合



必ず接続するルータやアクセスポイントのステータスLEDが、パターン通りに点滅しているかご確認ください。対象となるルータやアクセスポイントのLEDが点滅していない場合は、本書の「Q&A」をご覧ください、接続や設定をご確認ください。

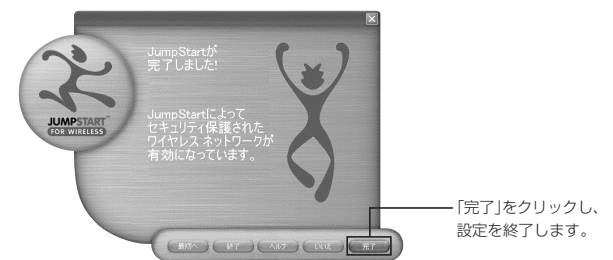
- 5 「パスワードの入力」欄にジャンプスタートで使用するパスワードを入力し、確認のために「パスワードの確認」欄にもう一度パスワードを入力して、「次へ」をクリックします。



パスワードには、半角英数字および半角記号を使って設定してください。また、文字数は6文字以上使用して設定することを推奨いたします。

- 6 ネットワークの設定が始まりますので、作業が完了するまでしばらく待ちます (作業時間はお使いの環境によって異なります)。

- 7 「JumpStartが完了しました!」の画面が表示されたら設定は終了です。「完了」をクリックしてジャンプスタートを終了してください。



- 8 手順7で「完了」をクリックすると、ルータやアクセスポイントが再起動し、再起動後に通信可能となります。

設定が終了したら、接続したいルータやアクセスポイントのステータスLED (製品によって名称が異なる場合があります) が点滅していることをご確認ください。LEDが点滅していれば、通信は暗号化されました。

■追加で設定する場合

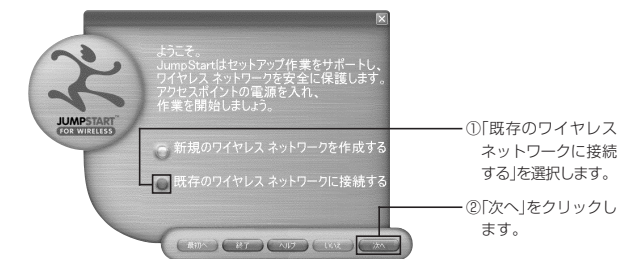
ジャンプスタートを使用してすでに設定されているルータやアクセスポイントに接続するには、次の手順を行ってください。



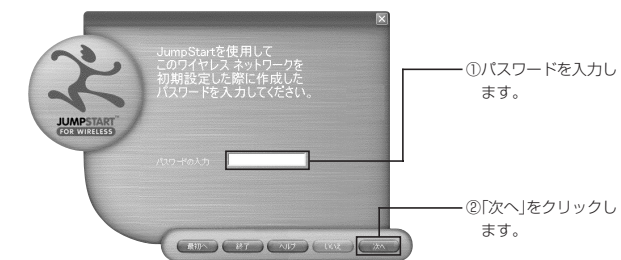
ジャンプスタートを使用して設定を追加する場合、接続したいルータやアクセスポイントのステータスLED (製品によって名称が異なる場合があります) が点滅していることをご確認ください。

- 1 デスクトップにある「JumpStart」のアイコンをダブルクリックします。

- 2 次の画面が表示されますので、「既存のワイヤレスネットワークに接続する」を選択し、「次へ」をクリックします。



- 3 「新規に設定する場合」の手順5で設定したパスワードを入力します。



パスワードがわからない場合は、はじめにジャンプスタートを使ってパスワードを設定した管理者等にご確認ください。

- 4 ネットワークの設定が始まりますので、作業が完了するまでしばらく待ちます。

- 5 次の画面が表示されたら設定は終了です。「完了」をクリックしてジャンプスタートを終了してください。



これでジャンプスタートで暗号化されたネットワークに接続することができました。

裏面へ続く

Q&A

1 トラブルかな?と思う前に

「トラブルかな?」、「故障かな?」と思ったら、はじめに次の項目をご確認ください。

・接続するルータやアクセスポイントとの通信が問題なく行われていますか?

→通信に問題がある場合は、ジャンプスタートでルータやアクセスポイントを検索することができません。ルータやアクセスポイント、無線LANアダプタの取扱説明書をご覧ください、正常に通信ができるように設定してください。

・接続するルータやアクセスポイントはジャンプスタートに対応していますか?

→お使いのルータやアクセスポイントがジャンプスタートに対応しているかご確認ください。

・お使いの無線LANアダプタはジャンプスタートに対応していますか?

→お使いの無線LANアダプタがジャンプスタートに対応しているかご確認ください。

・ルータやアクセスポイントのジャンプスタート機能は「有効」になっていますか?

→ルータやアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください、ジャンプスタート機能が「有効」になっているかご確認ください。

2 接続したいルータやアクセスポイントの検索が終わらない

1の項目をご確認いただき、それでも問題がない場合は、ジャンプスタート画面の「終了」をクリックし、はじめから設定をやり直してください。



注意 ルータやアクセスポイントを工場出荷時の状態にした場合、設定内容が消えてしまう場合がありますので、事前に設定内容をメモしておいてください。

3 接続したいルータやアクセスポイントのLEDが点滅しない

LEDの点滅パターンが一致しない場合は、ジャンプスタート画面の「いいえ」をクリックし、再度検索してください。また、2台以上のルータやアクセスポイントをお使いの場合は、接続したいルータやアクセスポイント以外の親機の電源をオフにして設定してください。



4 ジャンプスタートのパスワードを忘れてしまった

パスワードを忘れてしまった場合は、ルータやアクセスポイントを工場出荷時の状態に戻し、もう一度はじめからジャンプスタートを使って設定し直してください。ルータやアクセスポイントを工場出荷時の状態に戻す方法は、お使いのルータやアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

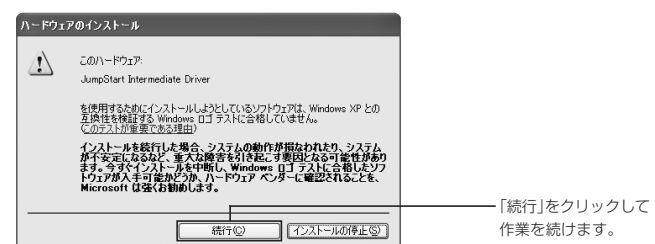
注意 ルータやアクセスポイントを工場出荷時の状態にした場合、設定内容が消えてしまう場合がありますので、事前に設定内容をメモしておいてください。

5 ジャンプスタートが途中で止まってしまう

ジャンプスタートが途中で止まってしまった場合は、画面内の「終了」をクリックし、はじめから設定をやり直してください。

6 起動時にダイアログボックスが表示される

ジャンプスタートを起動したとき、次のような画面が表示されましたら、「続行」をクリックして作業を続けてください(弊社にて動作を確認しております)。



注意 ダイアログボックスが表示されるかどうかは、お使いの環境によって異なります。

7 ジャンプスタートを解除するには

ジャンプスタートを解除するには、ルータやアクセスポイント(親機)側のジャンプスタート機能を「無効」に設定してください(ルータやアクセスポイント側の設定方法は、ルータやアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください)。無線LANアダプタ(子機)側は、特に設定する必要はありません。

メモ ジャンプスタートを使ってセキュリティを設定した場合は、解除しないで使用されることを推奨いたします。

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、最新情報やよくあるお問い合わせなどをお知らせしていますので、定期的にご覧いただくことをお奨めいたします。

<http://www.corega.co.jp/>

おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。
- ・画面は開発中のものにつき、予告なく仕様を変更することがありますがご了承ください。

Copyright ©2005 株式会社コレガ
coregalは、株式会社コレガの登録商標です。
JUMPSTARTは、米国Atheros Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2005年5月 初版